

貸借対照表

令和 2 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減		当 年 度 末	前 年 度 末	増 減
流動資産	33,349,892	29,512,423	3,837,469	流動負債	3,207,717	3,907,956	△ 700,239
現金預金	28,339,991	23,744,479	4,595,512	未払費用	2,422,745	2,411,703	11,042
未収補助金	4,971,640	5,712,260	△ 740,620	預り金	0	0	0
未収収益	38,261	55,684	△ 17,423	職員預り金	784,972	1,496,253	△ 711,281
固定資産	254,126,305	263,339,894	△ 9,213,589	固定負債	19,708,524	18,221,358	1,487,166
基本財産	75,431,429	86,866,425	△ 11,434,996	退職給付引当金	19,708,524	18,221,358	1,487,166
建物	75,431,429	86,866,425	△ 11,434,996				
その他の固定資産	178,694,876	176,473,469	2,221,407				
構築物	5,147,461	4,627,832	519,629				
機械及び装置	3,763,646	4,246,407	△ 482,761				
器具及び備品	4,131,973	2,920,088	1,211,885				
ソフトウェア	943,272	1,457,784	△ 514,512				
退職給付引当資産	19,708,524	18,221,358	1,487,166				
保育所繰越積立資産	65,000,000	65,000,000	0				
保育所施設・設備整備積立資産	80,000,000	80,000,000	0				
				負債の部合計	22,916,241	22,129,314	786,927
				純 資 産 の 部			
				基本金	6,032,692	6,032,692	0
				第一号基本金	6,032,692	6,032,692	0
				国庫補助金等特別積立金	53,610,546	63,309,801	△ 9,699,255
				その他の積立金	145,000,000	145,000,000	0
				人件費積立金	20,000,000	20,000,000	0
				修繕費積立金	20,000,000	20,000,000	0
				備品等購入積立金	25,000,000	25,000,000	0
				保育所施設・設備整備積立金	80,000,000	80,000,000	0
				次期繰越活動増減差額	59,916,718	56,380,510	3,536,208
				（うち当期活動増減差額）	3,536,208	△ 4,691,359	8,227,567
				純資産の部合計	264,559,956	270,723,003	△ 6,163,047
資産の部合計	287,476,197	292,852,317	△ 5,376,120	負債及び純資産の部合計	287,476,197	292,852,317	△ 5,376,120

貸借対照表内訳表

令和 2 年 3 月 31 日現在

（単位：円）

勘定科目	社会福祉事業	公益事業	収益事業	合計	内部取引消去	法人全体
流動資産	32,332,895	0	1,016,997	33,349,892	0	33,349,892
現金預金	27,361,255	0	978,736	28,339,991	0	28,339,991
未収補助金	4,971,640	0	0	4,971,640	0	4,971,640
未収収益	0	0	38,261	38,261	0	38,261
固定資産	251,375,553	0	2,750,752	254,126,305	0	254,126,305
基本財産	75,431,429	0	0	75,431,429	0	75,431,429
建物	75,431,429	0	0	75,431,429	0	75,431,429
その他の固定資産	175,944,124	0	2,750,752	178,694,876	0	178,694,876
構築物	5,147,461	0	0	5,147,461	0	5,147,461
機械及び装置	1,012,894	0	2,750,752	3,763,646	0	3,763,646
器具及び備品	4,131,973	0	0	4,131,973	0	4,131,973
ソフトウェア	943,272	0	0	943,272	0	943,272
退職給付引当資産	19,708,524	0	0	19,708,524	0	19,708,524
保育所繰越積立資産	65,000,000	0	0	65,000,000	0	65,000,000
保育所施設・設備整備積立資産	80,000,000	0	0	80,000,000	0	80,000,000
資産の部合計	283,708,448	0	3,767,749	287,476,197	0	287,476,197
流動負債	3,207,717	0	0	3,207,717	0	3,207,717
未払費用	2,422,745	0	0	2,422,745	0	2,422,745
預り金	0	0	0	0	0	0
職員預り金	784,972	0	0	784,972	0	784,972
固定負債	19,708,524	0	0	19,708,524	0	19,708,524
退職給付引当金	19,708,524	0	0	19,708,524	0	19,708,524
負債の部合計	22,916,241	0	0	22,916,241	0	22,916,241
基本金	6,032,692	0	0	6,032,692	0	6,032,692
第一号基本金	6,032,692	0	0	6,032,692	0	6,032,692
国庫補助金等特別積立金	53,610,546	0	0	53,610,546	0	53,610,546
その他の積立金	145,000,000	0	0	145,000,000	0	145,000,000
人件費積立金	20,000,000	0	0	20,000,000	0	20,000,000
修繕費積立金	20,000,000	0	0	20,000,000	0	20,000,000
備品等購入積立金	25,000,000	0	0	25,000,000	0	25,000,000
保育所施設・設備整備積立金	80,000,000	0	0	80,000,000	0	80,000,000
次期繰越活動増減差額	56,148,969	0	3,767,749	59,916,718	0	59,916,718
（うち当期活動増減差額）	3,902,110	0	△ 365,902	3,536,208	0	3,536,208
純資産の部合計	260,792,207	0	3,767,749	264,559,956	0	264,559,956
負債及び純資産の部合計	283,708,448	0	3,767,749	287,476,197	0	287,476,197

第三号第三様式（第二十七条第四項関係）

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表

令和 2 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

勘定科目	畑田保育園	長内保育園	合計	内部取引消去	事業区分合計
流動資産	9,069,194	23,263,701	32,332,895	0	32,332,895
現金預金	7,323,794	20,037,461	27,361,255	0	27,361,255
未収補助金	1,745,400	3,226,240	4,971,640	0	4,971,640
固定資産	128,064,396	123,311,157	251,375,553	0	251,375,553
基本財産	19,030,163	56,401,266	75,431,429	0	75,431,429
建物	19,030,163	56,401,266	75,431,429	0	75,431,429
その他の固定資産	109,034,233	66,909,891	175,944,124	0	175,944,124
構築物	692,021	4,455,440	5,147,461	0	5,147,461
機械及び装置	932,491	80,403	1,012,894	0	1,012,894
器具及び備品	2,637,515	1,494,458	4,131,973	0	4,131,973
ソフトウェア	471,636	471,636	943,272	0	943,272
退職給付引当資産	9,300,570	10,407,954	19,708,524	0	19,708,524
保育所繰越積立資産	30,000,000	35,000,000	65,000,000	0	65,000,000
保育所施設・設備整備積立資産	65,000,000	15,000,000	80,000,000	0	80,000,000
資産の部合計	137,133,590	146,574,858	283,708,448	0	283,708,448
流動負債	1,351,680	1,856,037	3,207,717	0	3,207,717
未払費用	872,668	1,550,077	2,422,745	0	2,422,745
預り金	0	0	0	0	0
職員預り金	479,012	305,960	784,972	0	784,972
固定負債	9,300,570	10,407,954	19,708,524	0	19,708,524
退職給付引当金	9,300,570	10,407,954	19,708,524	0	19,708,524
負債の部合計	10,652,250	12,263,991	22,916,241	0	22,916,241
基本金	6,032,692	0	6,032,692	0	6,032,692
第一号基本金	6,032,692	0	6,032,692	0	6,032,692
国庫補助金等特別積立金	12,671,153	40,939,393	53,610,546	0	53,610,546
その他の積立金	95,000,000	50,000,000	145,000,000	0	145,000,000
人件費積立金	10,000,000	10,000,000	20,000,000	0	20,000,000
修繕費積立金	10,000,000	10,000,000	20,000,000	0	20,000,000
備品等購入積立金	10,000,000	15,000,000	25,000,000	0	25,000,000
保育所施設・設備整備積立金	65,000,000	15,000,000	80,000,000	0	80,000,000
次期繰越活動増減差額	12,777,495	43,371,474	56,148,969	0	56,148,969
(うち当期活動増減差額)	703,314	3,198,796	3,902,110	0	3,902,110
純資産の部合計	126,481,340	134,310,867	260,792,207	0	260,792,207
負債及び純資産の部合計	137,133,590	146,574,858	283,708,448	0	283,708,448

## 収益事業区分 貸借対照表内訳表

令和 2 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

勘定科目	太陽光発電売電	合計	内部取引消去	事業区分合計
流動資産	1,016,997	1,016,997	0	1,016,997
現金預金	978,736	978,736	0	978,736
未収収益	38,261	38,261	0	38,261
固定資産	2,750,752	2,750,752	0	2,750,752
基本財産	0	0	0	0
その他の固定資産	2,750,752	2,750,752	0	2,750,752
機械及び装置	2,750,752	2,750,752	0	2,750,752
資産の部合計	3,767,749	3,767,749	0	3,767,749
流動負債	0	0	0	0
固定負債	0	0	0	0
負債の部合計	0	0	0	0
基本金	0	0	0	0
国庫補助金等特別積立金	0	0	0	0
その他の積立金	0	0	0	0
次期繰越活動増減差額	3,767,749	3,767,749	0	3,767,749
(うち当期活動増減差額)	△ 365,902	△ 365,902	0	△ 365,902
純資産の部合計	3,767,749	3,767,749	0	3,767,749
負債及び純資産の部合計	3,767,749	3,767,749	0	3,767,749

畑田保育園拠点区分 貸借対照表

令和 2 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	9,069,194	9,471,150	△ 401,956	流動負債	1,351,680	1,574,586	△ 222,906
現金預金	7,323,794	6,745,590	578,204	未払費用	872,668	856,820	15,848
未収補助金	1,745,400	2,725,560	△ 980,160	預り金	0	0	0
				職員預り金	479,012	717,766	△ 238,754
固定資産	128,064,396	131,891,285	△ 3,826,889	固定負債	9,300,570	8,727,846	572,724
基本財産	19,030,163	24,500,925	△ 5,470,762	退職給付引当金	9,300,570	8,727,846	572,724
建物	19,030,163	24,500,925	△ 5,470,762				
その他の固定資産	109,034,233	107,390,360	1,643,873				
構築物	692,021	804,521	△ 112,500				
機械及び装置	932,491	1,018,742	△ 86,251				
器具及び備品	2,637,515	1,110,359	1,527,156				
ソフトウェア	471,636	728,892	△ 257,256				
退職給付引当資産	9,300,570	8,727,846	572,724				
保育所繰越積立資産	30,000,000	30,000,000	0				
保育所施設・設備整備積立資産	65,000,000	65,000,000	0				
				負債の部合計	10,652,250	10,302,432	349,818
				純 資 産 の 部			
				基本金	6,032,692	6,032,692	0
				第一号基本金	6,032,692	6,032,692	0
				国庫補助金等特別積立金	12,671,153	17,953,130	△ 5,281,977
				その他の積立金	95,000,000	95,000,000	0
				人件費積立金	10,000,000	10,000,000	0
				修繕費積立金	10,000,000	10,000,000	0
				備品等購入積立金	10,000,000	10,000,000	0
				保育所施設・設備整備積立金	65,000,000	65,000,000	0
				次期繰越活動増減差額	12,777,495	12,074,181	703,314
				(うち当期活動増減差額)	703,314	△ 9,152,738	9,856,052
				純資産の部合計	126,481,340	131,060,003	△ 4,578,663
資産の部合計	137,133,590	141,362,435	△ 4,228,845	負債及び純資産の部合計	137,133,590	141,362,435	△ 4,228,845

長内保育園拠点区分 貸借対照表

令和 2 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減		当 年 度 末	前 年 度 末	増 減
流動資産	23,263,701	19,026,388	4,237,313	流動負債	1,856,037	2,333,370	△ 477,333
現金預金	20,037,461	16,039,688	3,997,773	未払費用	1,550,077	1,554,883	△ 4,806
未収補助金	3,226,240	2,986,700	239,540	職員預り金	305,960	778,487	△ 472,527
固定資産	123,311,157	128,329,843	△ 5,018,686	固定負債	10,407,954	9,493,512	914,442
基本財産	56,401,266	62,365,500	△ 5,964,234	退職給付引当金	10,407,954	9,493,512	914,442
建物	56,401,266	62,365,500	△ 5,964,234				
その他の固定資産	66,909,891	65,964,343	945,548				
構築物	4,455,440	3,823,311	632,129				
機械及び装置	80,403	108,899	△ 28,496				
器具及び備品	1,494,458	1,809,729	△ 315,271				
ソフトウェア	471,636	728,892	△ 257,256				
退職給付引当資産	10,407,954	9,493,512	914,442				
保育所繰越積立資産	35,000,000	35,000,000	0				
保育所施設・設備整備積立資産	15,000,000	15,000,000	0				
				負債の部合計	12,263,991	11,826,882	437,109
				純 資 産 の 部			
				基本金	0	0	0
				国庫補助金等特別積立金	40,939,393	45,356,671	△ 4,417,278
				その他の積立金	50,000,000	50,000,000	0
				人件費積立金	10,000,000	10,000,000	0
				修繕費積立金	10,000,000	10,000,000	0
				備品等購入積立金	15,000,000	15,000,000	0
				保育所施設・設備整備積立金	15,000,000	15,000,000	0
				次期繰越活動増減差額	43,371,474	40,172,678	3,198,796
				(うち当期活動増減差額)	3,198,796	4,888,452	△ 1,689,656
				純資産の部合計	134,310,867	135,529,349	△ 1,218,482
資産の部合計	146,574,858	147,356,231	△ 781,373	負債及び純資産の部合計	146,574,858	147,356,231	△ 781,373

太陽光発電売電拠点区分 貸借対照表

令和 2 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減		当 年 度 末	前 年 度 末	増 減
流動資産	1,016,997	1,014,885	2,112	流動負債	0	0	0
現金預金	978,736	959,201	19,535				
未収収益	38,261	55,684	△ 17,423				
固定資産	2,750,752	3,118,766	△ 368,014	固定負債	0	0	0
基本財産	0	0	0				
その他の固定資産	2,750,752	3,118,766	△ 368,014				
機械及び装置	2,750,752	3,118,766	△ 368,014				
				負債の部合計	0	0	0
				純 資 産 の 部			
				基本金	0	0	0
				国庫補助金等特別積立金	0	0	0
				その他の積立金	0	0	0
				次期繰越活動増減差額	3,767,749	4,133,651	△ 365,902
				(うち当期活動増減差額)	△ 365,902	△ 427,073	61,171
				純資産の部合計	3,767,749	4,133,651	△ 365,902
資産の部合計	3,767,749	4,133,651	△ 365,902	負債及び純資産の部合計	3,767,749	4,133,651	△ 365,902

## 計算書類に対する注記（法人全体用）

法人名：社会福祉法人畑田保育会

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債券等 … 償却原価法（定額法）
  - ・上記以外の有価証券で時価の有るもの … 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・建物 構築物 車輛運搬具 器具及び備品 … 定額法
  - ・機械及び装置 … 定率法
  - ・リース資産
    - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
    - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
  - ・ソフトウェア等無形固定資産 … 残存価額を零とする定額法
- (3) 賞与引当金の計上基準
 

当法人は、決算日後最初に支給する賞与の支払いに備えるため、当該支給予定額のうち、当年度に帰属する期間に相当する金額を賞与引当金に計上している。
- (4) 退職給与引当金の計上基準
  - ① 独立行政法人福祉医療機構（以下、「福祉医療機構」という。）の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金
 

当法人は、毎期規約に基づき掛金として支払った金額を退職給付費用及び退職給付支出に計上しており、支払額と費用計上額を調整するための引当金を計上していない。
  - ② 岩手県社会福祉協議会の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金
 

当法人は、期末在籍者に係る掛金累計額を退職給付引当資産に計上すると共に、同額を退職給付引当金に計上している。
- (5) 徴収不能引当金の計上基準
 

当法人は、期末時の利用者に対する債権残高のうち1年を超える期間にわたり未徴収の債権の全額及びその他の債権残高に対して過去の徴収不能額の発生割合に応じた金額を徴収不能引当金として計上することができる。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

加入している退職共済制度は、次のとおりである。

- ・確定拠出型退職給付制度 … 独立行政法人医療福祉機構が主催する退職共済制度
- ・確定給付型退職給付制度 … 岩手県社会福祉協議会が実施する民間社会福祉事業職員共済事業

5. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人が作成する財務諸表は以下の通りになっている。

- (1) 法人全体の計算書類（第一号一様式、第二号一様式、第三号一様式）
- (2) 事業区分別内訳表（第一号二様式、第二号二様式、第三号二様式）
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表  
（第一号三様式、第二号三様式、第三号三様式）
- (4) 収益事業における拠点区分別内訳表  
（第一号三様式、第二号三様式、第三号三様式）
- (5) 各拠点におけるサービス区分の内容
  - ① 畑田保育園拠点（社会福祉事業）
    - ア 本部会計
    - イ 畑田保育園
  - ② 長内保育園拠点（社会福祉事業）
    - ア 長内保育園
  - ③ 太陽光発電売電事業（収益事業）
    - ア 太陽光発電売電事業



6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	0	0	0	0
建物	86,866,425	1,258,510	12,693,506	75,431,429
定期預金	0	0	0	0
合計	86,866,425	1,258,510	12,693,506	75,431,429

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

8. 担保に供している資産

該当なし

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計	当期末残高
建物（基本財産）	216,056,310	140,624,881	75,431,429
建物（その他）	0	0	0
構築物	15,844,000	10,696,539	5,147,461
機械及び装置	5,664,352	1,900,706	3,763,646
車輛運搬具	0	0	0
器具及び備品	16,771,089	12,639,116	4,131,973
合計	254,335,751	165,861,242	88,474,509

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

## 計算書類に対する注記（畑田保育園拠点用）

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債券等 … 償却原価法（定額法）
  - ・上記以外の有価証券で時価の有るもの … 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・建物 構築物 車輛運搬具 器具及び備品 … 定額法
  - ・機械及び装置 … 定率法
  - ・リース資産
    - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
    - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
  - ・ソフトウェア等無形固定資産 … 残存価額を零とする定額法
- (3) 賞与引当金の計上基準
 

当法人は、決算日後最初に支給する賞与の支払いに備えるため、当該支給予定額のうち、当年度に帰属する期間に相当する金額を賞与引当金に計上している。
- (4) 退職給与引当金の計上基準
  - ① 独立行政法人福祉医療機構（以下、「福祉医療機構」という。）の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金
 

当法人は、每期規約に基づき掛金として支払った金額を退職給付費用及び退職給付支出に計上しており、支払額と費用計上額を調整するための引当金を計上していない。
  - ② 岩手県社会福祉協議会の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金
 

当法人は、期末在籍者に係る掛金累計額を退職給付引当資産に計上すると共に、同額を退職給付引当金に計上している。
- (5) 徴収不能引当金の計上基準
 

当法人は、期末時の利用者に対する債権残高のうち1年を超える期間にわたり未徴収の債権の全額及びその他の債権残高に対して過去の徴収不能額の発生割合に応じた金額を徴収不能引当金として計上することができる。

### 2. 重要な会計方針の変更

該当なし

### 3. 採用する退職給付制度

加入している退職共済制度は、次のとおりである。

- ・確定拠出型退職給付制度 … 独立行政法人医療福祉機構が主催する退職共済制度
- ・確定給付型退職給付制度 … 岩手県社会福祉協議会が実施する民間社会福祉事業職員共済事業

### 4. 拠点が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

当拠点が作成する計算書類は以下の通りになっている。

- (1) 畑田保育園拠点計算書類（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）
- (2) 拠点区分資金収支明細書（別紙3⑩）
- (3) 拠点区分事業活動明細書（別紙3⑪）

### 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	0	0	0	0
建物	24,500,925	1258510	6,729,272	19,030,163
定期預金	0	0	0	0
合計	24,500,925	1258510	6,729,272	19,030,163

### 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

### 7. 担保に供している資産

該当なし

8. **有形** 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	106,604,310	87,574,147	19,030,163
建物（その他）	0	0	0
構築物	9,423,150	8,731,129	692,021
機械及び装置	1,142,316	209,825	932,491
車輛運搬具	0	0	0
器具及び備品	9,236,828	6,599,313	2,637,515
合計	126,406,604	103,114,414	23,292,190

9. **債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高**

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	0	0	0
未収補助金	1,745,400	0	1,745,400
合計	1,745,400	0	1,745,400

10. **満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益**

該当なし

11. **重要な後発事象**

該当なし

12. **その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項**

該当なし

## 計算書類に対する注記（長内保育園拠点用）

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債券等 … 償却原価法（定額法）
  - ・上記以外の有価証券で時価の有るもの … 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・建物 構築物 車輛運搬具 器具及び備品 … 定額法
  - ・機械及び装置 … 定率法
  - ・リース資産
    - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
    - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
  - ・ソフトウェア等無形固定資産 … 残存価額を零とする定額法
- (3) 賞与引当金の計上基準
 

当法人は、決算日後最初に支給する賞与の支払いに備えるため、当該支給予定額のうち、当年度に帰属する期間に相当する金額を賞与引当金に計上している。
- (4) 退職給与引当金の計上基準
  - ① 独立行政法人福祉医療機構（以下、「福祉医療機構」という。）の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金
 

当法人は、每期規約に基づき掛金として支払った金額を退職給付費用及び退職給付支出に計上しており、支払額と費用計上額を調整するための引当金を計上していない。
  - ② 岩手県社会福祉協議会の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金
 

当法人は、期末在籍者に係る掛金累計額を退職給付引当資産に計上すると共に、同額を退職給付引当金に計上している。
- (5) 徴収不能引当金の計上基準
 

当法人は、期末時の利用者に対する債権残高のうち1年を超える期間にわたり未徴収の債権の全額及びその他の債権残高に対して過去の徴収不能額の発生割合に応じた金額を徴収不能引当金として計上することができる。

### 2. 重要な会計方針の変更

該当なし

### 3. 採用する退職給付制度

加入している退職共済制度は、次のとおりである。

- ・確定拠出型退職給付制度 … 独立行政法人医療福祉機構が主催する退職共済制度
- ・確定給付型退職給付制度 … 岩手県社会福祉協議会が実施する民間社会福祉事業職員共済事業

### 4. 拠点が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

当拠点が作成する計算書類は以下の通りになっている。

- (1) 長内保育園拠点計算書類（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）

### 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	0	0	0	0
建物	62,365,500	0	5,964,234	56,401,266
定期預金	0	0	0	0
合計	62,365,500	0	5,964,234	56,401,266

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等  
特別積立金の取崩し  
該当なし

7. 担保に供している資産  
該当なし

8. **有形**固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高  
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は以下のとおりである。  
(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	109,452,000	53,050,734	56,401,266
建物（その他）	0	0	0
構築物	6,420,850	1,965,410	4,455,440
機械及び装置	170,640	90,237	80,403
車輛運搬具	0	0	0
器具及び備品	7,534,261	6,039,803	1,494,458
合計	123,577,751	61,146,184	62,431,567

9. **債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高**  
債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。  
(単位:円)

	債権額	徴収不能 引当金の 当期末残	債権の当期 末残高
事業未収金	0	0	0
未収補助金	3,226,240	0	3,226,240
合計	3,226,240	0	3,226,240

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
該当なし

11. 重要な後発事象  
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、  
負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項  
該当なし

## 計算書類に対する注記（太陽光発電売電事業拠点用）

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債券等 … 償却原価法（定額法）
  - ・上記以外の有価証券で時価の有るもの … 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・建物 構築物 車輛運搬具 器具及び備品 … 定額法
  - ・機械及び装置 … 定率法
  - ・リース資産
    - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
    - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
  - ・ソフトウェア等無形固定資産 … 残存価額を零とする定額法
- (3) 賞与引当金の計上基準
 

当法人は、決算日後最初に支給する賞与の支払いに備えるため、当該支給予定額のうち、当年度に帰属する期間に相当する金額を賞与引当金に計上している。
- (4) 退職給与引当金の計上基準
  - ① 独立行政法人福祉医療機構（以下、「福祉医療機構」という。）の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金
 

当法人は、毎期規約に基づき掛金として支払った金額を退職給付費用及び退職給付支出に計上しており、支払額と費用計上額を調整するための引当金を計上していない。
  - ② 岩手県社会福祉協議会の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金
 

当法人は、期末在籍者に係る掛金累計額を退職給付引当資産に計上すると共に、同額を退職給付引当金に計上している。
- (5) 徴収不能引当金の計上基準
 

当法人は、期末時の利用者に対する債権残高のうち1年を超える期間にわたり未徴収の債権の全額及びその他の債権残高に対して過去の徴収不能額の発生割合に応じた金額を徴収不能引当金として計上することができる。

### 2. 重要な会計方針の変更

該当なし

### 3. 採用する退職給付制度

該当なし

### 4. 拠点が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

当拠点が作成する計算書類は以下の通りになっている。

- (1) 太陽光発電売電事業拠点計算書類（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）

### 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	0	0	0	0
建物	0	0	0	0
定期預金	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

### 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

### 7. 担保に供している資産

該当なし

8. **有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高**

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	0	0	0
建物（その他）	0	0	0
構築物	0	0	0
機械及び装置	4,351,396	1,600,644	2,750,752
車輛運搬具	0	0	0
器具及び備品	0	0	0
合計	4,351,396	1,600,644	2,750,752

9. **債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高**

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	38,261	0	38,261
未収補助金	0	0	0
合計	38,261	0	38,261

10. **満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益**

該当なし

11. **重要な後発事象**

該当なし

12. **その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項**

該当なし

## 計算書類に対する注記（法人全体用）

法人名：社会福祉法人畑田保育会

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債券等 … 償却原価法（定額法）
  - ・上記以外の有価証券で時価の有るもの … 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・建物 構築物 車輛運搬具 器具及び備品 … 定額法
  - ・機械及び装置 … 定率法
  - ・リース資産
    - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
    - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
  - ・ソフトウェア等無形固定資産 … 残存価額を零とする定額法
- (3) 賞与引当金の計上基準
 

当法人は、決算日後最初に支給する賞与の支払いに備えるため、当該支給予定額のうち、当年度に帰属する期間に相当する金額を賞与引当金に計上している。
- (4) 退職給与引当金の計上基準
  - ① 独立行政法人福祉医療機構（以下、「福祉医療機構」という。）の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金
 

当法人は、毎期規約に基づき掛金として支払った金額を退職給付費用及び退職給付支出に計上しており、支払額と費用計上額を調整するための引当金を計上していない。
  - ② 岩手県社会福祉協議会の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金
 

当法人は、期末在籍者に係る掛金累計額を退職給付引当資産に計上すると共に、同額を退職給付引当金に計上している。
- (5) 徴収不能引当金の計上基準
 

当法人は、期末時の利用者に対する債権残高のうち1年を超える期間にわたり未徴収の債権の全額及びその他の債権残高に対して過去の徴収不能額の発生割合に応じた金額を徴収不能引当金として計上することができる。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

加入している退職共済制度は、次のとおりである。

- ・確定拠出型退職給付制度 … 独立行政法人医療福祉機構が主催する退職共済制度
- ・確定給付型退職給付制度 … 岩手県社会福祉協議会が実施する民間社会福祉事業職員共済事業

5. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人が作成する財務諸表は以下の通りになっている。

- (1) 法人全体の計算書類（第一号一様式、第二号一様式、第三号一様式）
- (2) 事業区分別内訳表（第一号二様式、第二号二様式、第三号二様式）
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表  
（第一号三様式、第二号三様式、第三号三様式）
- (4) 収益事業における拠点区分別内訳表  
（第一号三様式、第二号三様式、第三号三様式）
- (5) 各拠点におけるサービス区分の内容
  - ① 畑田保育園拠点（社会福祉事業）
    - ア 本部会計
    - イ 畑田保育園
  - ② 長内保育園拠点（社会福祉事業）
    - ア 長内保育園
  - ③ 太陽光発電売電事業（収益事業）
    - ア 太陽光発電売電事業



6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	0	0	0	0
建物	86,866,425	1,258,510	12,693,506	75,431,429
定期預金	0	0	0	0
合計	86,866,425	1,258,510	12,693,506	75,431,429

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

8. 担保に供している資産

該当なし

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計	当期末残高
建物（基本財産）	216,056,310	140,624,881	75,431,429
建物（その他）	0	0	0
構築物	15,844,000	10,696,539	5,147,461
機械及び装置	5,664,352	1,900,706	3,763,646
車輛運搬具	0	0	0
器具及び備品	16,771,089	12,639,116	4,131,973
合計	254,335,751	165,861,242	88,474,509

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

## 計算書類に対する注記（畑田保育園拠点用）

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債券等 … 償却原価法（定額法）
  - ・上記以外の有価証券で時価の有るもの … 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・建物 構築物 車輛運搬具 器具及び備品 … 定額法
  - ・機械及び装置 … 定率法
  - ・リース資産
    - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
    - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
  - ・ソフトウェア等無形固定資産 … 残存価額を零とする定額法
- (3) 賞与引当金の計上基準
 

当法人は、決算日後最初に支給する賞与の支払いに備えるため、当該支給予定額のうち、当年度に帰属する期間に相当する金額を賞与引当金に計上している。
- (4) 退職給与引当金の計上基準
  - ① 独立行政法人福祉医療機構（以下、「福祉医療機構」という。）の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金
 

当法人は、毎期規約に基づき掛金として支払った金額を退職給付費用及び退職給付支出に計上しており、支払額と費用計上額を調整するための引当金を計上していない。
  - ② 岩手県社会福祉協議会の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金
 

当法人は、期末在籍者に係る掛金累計額を退職給付引当資産に計上すると共に、同額を退職給付引当金に計上している。
- (5) 徴収不能引当金の計上基準
 

当法人は、期末時の利用者に対する債権残高のうち1年を超える期間にわたり未徴収の債権の全額及びその他の債権残高に対して過去の徴収不能額の発生割合に応じた金額を徴収不能引当金として計上することができる。

### 2. 重要な会計方針の変更

該当なし

### 3. 採用する退職給付制度

加入している退職共済制度は、次のとおりである。

- ・確定拠出型退職給付制度 … 独立行政法人医療福祉機構が主催する退職共済制度
- ・確定給付型退職給付制度 … 岩手県社会福祉協議会が実施する民間社会福祉事業職員共済事業

### 4. 拠点が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

当拠点が作成する計算書類は以下の通りになっている。

- (1) 畑田保育園拠点計算書類（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）
- (2) 拠点区分資金収支明細書（別紙3⑩）
- (3) 拠点区分事業活動明細書（別紙3⑪）

### 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	0	0	0	0
建物	24,500,925	1258510	6,729,272	19,030,163
定期預金	0	0	0	0
合計	24,500,925	1258510	6,729,272	19,030,163

### 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

### 7. 担保に供している資産

該当なし

8. **有形** 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	106,604,310	87,574,147	19,030,163
建物（その他）	0	0	0
構築物	9,423,150	8,731,129	692,021
機械及び装置	1,142,316	209,825	932,491
車輛運搬具	0	0	0
器具及び備品	9,236,828	6,599,313	2,637,515
合計	126,406,604	103,114,414	23,292,190

9. **債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高**

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	0	0	0
未収補助金	1,745,400	0	1,745,400
合計	1,745,400	0	1,745,400

10. **満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益**

該当なし

11. **重要な後発事象**

該当なし

12. **その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項**

該当なし

## 計算書類に対する注記（長内保育園拠点用）

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債券等 … 償却原価法（定額法）
  - ・上記以外の有価証券で時価の有るもの … 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・建物 構築物 車輛運搬具 器具及び備品 … 定額法
  - ・機械及び装置 … 定率法
  - ・リース資産
    - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
    - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
  - ・ソフトウェア等無形固定資産 … 残存価額を零とする定額法
- (3) 賞与引当金の計上基準
 

当法人は、決算日後最初に支給する賞与の支払いに備えるため、当該支給予定額のうち、当年度に帰属する期間に相当する金額を賞与引当金に計上している。
- (4) 退職給与引当金の計上基準
  - ① 独立行政法人福祉医療機構（以下、「福祉医療機構」という。）の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金
 

当法人は、每期規約に基づき掛金として支払った金額を退職給付費用及び退職給付支出に計上しており、支払額と費用計上額を調整するための引当金を計上していない。
  - ② 岩手県社会福祉協議会の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金
 

当法人は、期末在籍者に係る掛金累計額を退職給付引当資産に計上すると共に、同額を退職給付引当金に計上している。
- (5) 徴収不能引当金の計上基準
 

当法人は、期末時の利用者に対する債権残高のうち1年を超える期間にわたり未徴収の債権の全額及びその他の債権残高に対して過去の徴収不能額の発生割合に応じた金額を徴収不能引当金として計上することができる。

### 2. 重要な会計方針の変更

該当なし

### 3. 採用する退職給付制度

加入している退職共済制度は、次のとおりである。

- ・確定拠出型退職給付制度 … 独立行政法人医療福祉機構が主催する退職共済制度
- ・確定給付型退職給付制度 … 岩手県社会福祉協議会が実施する民間社会福祉事業職員共済事業

### 4. 拠点が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

当拠点が作成する計算書類は以下の通りになっている。

- (1) 長内保育園拠点計算書類（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）

### 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	0	0	0	0
建物	62,365,500	0	5,964,234	56,401,266
定期預金	0	0	0	0
合計	62,365,500	0	5,964,234	56,401,266

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等  
特別積立金の取崩し  
該当なし

7. 担保に供している資産  
該当なし

8. **有形**固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高  
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は以下のとおりである。  
(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	109,452,000	53,050,734	56,401,266
建物（その他）	0	0	0
構築物	6,420,850	1,965,410	4,455,440
機械及び装置	170,640	90,237	80,403
車輛運搬具	0	0	0
器具及び備品	7,534,261	6,039,803	1,494,458
合計	123,577,751	61,146,184	62,431,567

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高  
債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。  
(単位:円)

	債権額	徴収不能 引当金の 当期末残	債権の当期 末残高
事業未収金	0	0	0
未収補助金	3,226,240	0	3,226,240
合計	3,226,240	0	3,226,240

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
該当なし

11. 重要な後発事象  
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、  
負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項  
該当なし

## 計算書類に対する注記（太陽光発電売電事業拠点用）

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
- ・満期保有目的の債券等 … 償却原価法（定額法）
  - ・上記以外の有価証券で時価の有るもの … 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- ・建物 構築物 車輛運搬具 器具及び備品 … 定額法
  - ・機械及び装置 … 定率法
  - ・リース資産
    - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
    - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
  - ・ソフトウェア等無形固定資産 … 残存価額を零とする定額法
- (3) 賞与引当金の計上基準  
当法人は、決算日後最初に支給する賞与の支払いに備えるため、当該支給予定額のうち、当年度に帰属する期間に相当する金額を賞与引当金に計上している。
- (4) 退職給与引当金の計上基準
- ① 独立行政法人福祉医療機構（以下、「福祉医療機構」という。）の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金  
当法人は、毎期規約に基づき掛金として支払った金額を退職給付費用及び退職給付支出に計上しており、支払額と費用計上額を調整するための引当金を計上していない。
  - ② 岩手県社会福祉協議会の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金  
当法人は、期末在籍者に係る掛金累計額を退職給付引当資産に計上すると共に、同額を退職給付引当金に計上している。
- (5) 徴収不能引当金の計上基準  
当法人は、期末時の利用者に対する債権残高のうち1年を超える期間にわたり未徴収の債権の全額及びその他の債権残高に対して過去の徴収不能額の発生割合に応じた金額を徴収不能引当金として計上することができる。

### 2. 重要な会計方針の変更

該当なし

### 3. 採用する退職給付制度

該当なし

### 4. 拠点が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

当拠点が作成する計算書類は以下の通りになっている。

- (1) 太陽光発電売電事業拠点計算書類（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）

### 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	0	0	0	0
建物	0	0	0	0
定期預金	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

### 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

### 7. 担保に供している資産

該当なし

8. **有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高**

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	0	0	0
建物（その他）	0	0	0
構築物	0	0	0
機械及び装置	4,351,396	1,600,644	2,750,752
車輛運搬具	0	0	0
器具及び備品	0	0	0
合計	4,351,396	1,600,644	2,750,752

9. **債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高**

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	38,261	0	38,261
未収補助金	0	0	0
合計	38,261	0	38,261

10. **満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益**

該当なし

11. **重要な後発事象**

該当なし

12. **その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項**

該当なし